

東松山市立松山第二小学校



外観

「まなぶ子 つよい子 にこやかな子」「友達が好き、学校が好き、笑顔輝く松二っ子」を教育目標に掲げる小学校。児童数328名(2019年度現在)



3F男子トイレ 全体

中央に配置された対面式洗面カウンターと丸形のベッセル式洗面器がアクセントの明るくゆとりある空間。小便器はR形状の壁に設置し、隣の人の視線が気になりにくいように配慮している。



3F男子トイレ ひろびろブース

R型扉と便器の前出が小さいパブリックコンパクト便器を組み合わせることでゆとりある空間を確保。多機能トイレに準じてL型手すりと呼出ボタン、ウォシュレットアプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン)を設置している。



トイレ図面



3F女子トイレ 全体

男子トイレと同様に、自然光が差し込む明るい空間。洗面コーナーには荷物の置き場所として棚を設置している。大便器ブースの扉は空間を有効に活用できるようにR型扉を採用した。



2F男子トイレ・女子トイレ

引戸式扉のひろびろブースを設置し、ケガで松葉杖を使用する児童に配慮。また、洗面器は奥行450mmのコンパクトなタイプを選定。手洗い位置がカウンターより下になり、水はねしにくいボウル形状になっている。



1F保健室前 多機能トイレ

図書室用の玄関の一部だった場所を多機能トイレに改修。車いす使用者やお子様連れ、オストメイトなど、さまざまな使用者に対応できる設備を完備している。

水まわりの特長

改修の経緯

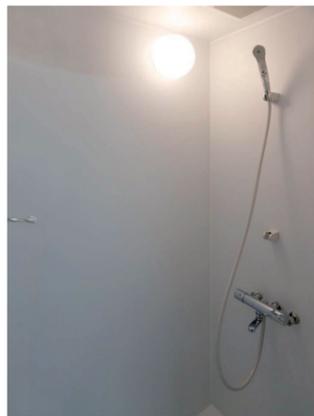
埼玉県東松山市立松山第二小学校は「まなぶ子 つよい子 にこやかな子」「友達が好き、学校が好き、笑顔輝く松二っ子」を教育目標に掲げ、328名(2019年度現在)の児童が通学している。改修前のトイレは築31年。児童が丁寧に清掃を続けてきたが、和式を中心とした湿式清掃で、給排水設備の経年劣化やトイレ設備面だけでなく内装材も老朽化が進んでいた。「学校が好き」になる要素の大切な一つであるトイレが、落ち着くことができるキレイで使いやすい空間、友達とのコミュニケーションがとりやすい空間になるように改修計画を進めた。

トイレの特長

大便器を洋式化し、乾式清掃に変更。内装は、真っ白な壁にポップなオレンジとブルーをテーマカラーとし、各トイレのアクセントになっている。3Fのトイレは5-6年生が別々に使っていたトイレを1ヶ所にまとめ、2学年が一緒に使うトイレに変更。ゆとりある空間に設置した円形モチーフの対面式洗面カウンターが児童同士のコミュニケーションの場になっている。児童からは5-6年生間の交流の様子やトイレの居心地の良さが好評で、「丸い洗面台の明るい色合いのトイレが気に入っている」などの声が届いている。

建築概要

| | |
|-------------------------------------------|------------------|
| 名称 | 東松山市立松山第二小学校 |
| 所在地 | 埼玉県東松山市大字東平519-1 |
| 施主 | 東松山市 |
| 設計 | 東松山市総務部管財課 |
| 施工 | 株式会社シオノ工業 |
| 竣工年月 | (改修)2020年1月 |
| 敷地面積 | 13,770.42㎡ |
| 建築面積 | 4,194.68㎡ |
| 延床面積 | 6,601.96㎡ |
| 構造・階数 | 鉄筋コンクリート造・地上3階 |
| おもなTOTO使用機器 | |
| パブリックコンパクト便器・タンク式:CS597B+SH596B | |
| ウォシュレット アプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840 | |
| 棚付二連紙巻器:YH701/自動洗浄小便器:UFS900JCS | |
| 洗面器:L700C、L350C/壁掛洗面器:L270C | |
| 立水栓:TLC11AR/水栓金具:T130AUN13C | |
| 台付自動水栓:TENA40A/背もたれ:EWC285CS | |
| パブリック用手すり:T112CL10、T112HK7R | |
| コンパクトオストメイトパック:UAS81RDC2NW/ペーパーシート:YKA25R | |
| ペーパーチェア:YKA15R/シャワーユニット:JSV0812ULW1CK | |
| マルチシンク:SK510D | |



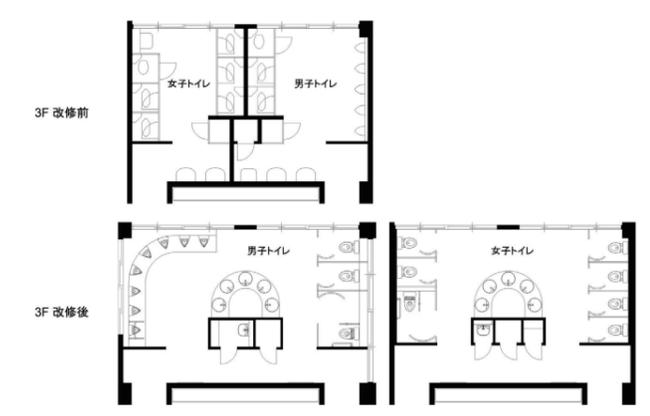
1F保健室前 シャワー・洗濯室

多機能トイレに隣接してシャワー室0812サイズと洗濯室を設置。多機能トイレから直接出入りすることができる。



改修前

改修前は和式大便器が中心で、設備も老朽化。また、トイレの床は湿式清掃を行っていた。



トイレ図面

3Fは5-6年生が使用。ゆとりある空間で児童が自然と交流できる対面タイプの洗面コーナーとし、中学校生活に備えたコミュニケーションの場になっている。